



南側から望むあま市内

総額 457 億円 一般会計 1.0%増 253 億円 新年度予算 可決

会のあらまし

3月定例会は、

3月3日から24日までの22日間、開かれました。

定例会初日、村上市長は施政方針で「あれもこれもこの計画ではなく、何を優先させるのか市民の皆さまの参画で、選択」と述べ、市民との共創によるまちづくりの考えを強調。

その後、条例制定や23年度一般会計、各会計予算などを審議しました。

条例や新年度予算、補正予算、陳情など、それぞれ所管の常任委員会に付託。

慎重に審議した結果、提案された議案を原案のとおり可決し、陳情は継続審査としました。

なお、最終日には東北地方太平洋沖地震に対する決議を追加で上程し、全会一致で可決しました。

平

成23年度の市の一般会計と8つの特別会

計、2つの企業会計をあわせた当初予算総額が、457億2569万円と決まりました。このうち、一般会計は253億7400万円、前年度比1.0%、2億5165万円の増加となりました。

新

規の主な事業は、みんなで支えあい、助け合

い自ら行動する地域防災力を学んでもらう「市防災カレッジ」の開講に29万円。児童生徒や保護者、教員などからいじめや不登校の悩みの相談に応じるなどの「教育相談セン

あ

ま市の目指すべき将来像やそれを実現す

るための施策を明らかにし、市民会議など市民の皆さんの参加を広く求める手法を採用し、総合計画を策定します。また、総合計画を策定するため市議会議員や学識経験者などで構成される市総合計画審議会条例が制定

「ター」を設置するため1786万円計上しました。また、市民・事業者などと行政が連携・協力してまちづくりに取り組むための「パートナーシップ条例」を策定するために26万円を盛り込みました。



平成 23 年度会計別予算一覧表

(単位：万円、%)

会 計 名	23 年度	22 年度	増 減 額	伸び率	
一 般 会 計	253 億 7400	251 億 2235	2 億 5165	1.00	
国 民 健 康 保 険	93 億 5464	91 億 3012	2 億 2452	2.46	
土 地 取 得	6081	6081	0	0.00	
住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	4128	4256	△ 127	△ 3.01	
簡 易 水 道 事 業	4452	3976	475	11.96	
市 営 住 宅 管 理 事 業	6044	5807	236	4.08	
介 護 保 険	39 億 723	35 億 9986	3 億 736	8.54	
公 共 下 水 道 事 業	17 億 3147	17 億 633	2514	1.47	
後 期 高 齢 者 医 療	12 億 7799	12 億 4279	3520	2.83	
老 人 保 健	0	688	△ 688	皆減	
水 道 事 業	七 宝	5 億 3392	5 億 760	2631	5.18
	美 和	5 億 6310	5 億 7800	△ 1490	△ 2.58
病 院 事 業	27 億 7625	26 億 6866	1 億 759	4.03	
合 計	457 億 2569	447 億 6384	9 億 6185	2.15	

注 1) 合計欄は各会計の端数処理により一致しません。

注 2) 増減額、伸び率は端数処理により、表内での計算と一致しません。

七宝地区の安松鷹居線で 230 m 予定しています。これは、あま市を始め近隣7市町村で構成された海部津島土地開発公社の23年度事業計画です。市の出資は1800万円です。

こ

のほか、公共用地(街路)の取得計画として、

3町合併後の在任特例では、最後となる一般質問は、3月9日に行われました。15人の議員が登壇。市政運営の基本姿勢をたどりました。(質問の内容は14ページから21ページに掲載しています)

旧

が、現在地では手狭な点が問題となり、市内5カ所を移転先の候補地に絞り検討した結果が報告されました。(関連記事を8ページから9ページに掲載しています)

3月定例

市

市民病院の建て替えでは、村上市長は、建設予

されました。このほか、3つの条例の制定や7つの条例の一部改正が行われました。

定地について「現有地の広さでは難しい」と述べ、2月18日の市民病院建設調査特別委員会にて、現在地から移転する方針を明らかにしました。当初の構想案では現在地で建て替えるとしていました